



3-2-3 上蛸井班に軽搬送車が配備

11月27日(日)に消防本部にて引き渡し及び説明会が行われました。

(今年度より上蛸井班と上中野目班が統合)

昨年末に鶴岡市西目地区で土砂災害が発生し、2名の尊い命が犠牲になりました。藤島地域においても山岳地域があり、人事ではありません。災害はいつ、どこで起こるか判りません。災害も多様化しており「自分達の地域は、自分達で守る」の精神で団員一丸となって活動して行きます。今後とも地域の皆様のご支援とご協力を、よろしくお願い申し上げます。



藤島方面隊長
小野寺 寛

方面隊長
あいさつ

5/22 鶴岡市春季消防演習

5月22日鶴岡市春季消防演習が小真木原陸上競技場を会場に行われました。

コロナ感染症の影響により、3年ぶりの開催となりました。指揮者の力強い号令で、方面隊ごとに基礎動作訓練、小隊訓練、中隊訓練などが行われました。藤島方面隊は通常点検を実施。また、梯子乗り纏振り隊による演技も披露しました。



火災現場では効率的かつ安全な行動が要求されます。基本動作訓練や規律迅速な行動、チームワークの大切さを再確認しました。

5/29 排水ポンプ講習会

旧長沼地区地域活動センターにおいて、四分団を対象とした排水ポンプ講習会が行われました。

長沼地区には、市より可搬式排水ポンプ6台が配備されており、藤島庁舎防災担当の方より説明を受け、可搬式排水ポンプの始動方法及び、軽トラックに可搬式排水ポンプを積み込む動作手順などを再確認致しました。その後、彦九郎水門に可搬式排水ポンプを運搬しましたが、堤防道路の道幅が狭く、地盤が軟弱であり、今後の課題となりました。

その後、消防団員での可搬式排水ポンプの運搬は危険が伴うので警防課より停止命令が出ており、現在は藤島庁舎職員が運搬し、消防団員が有事の際に使用する事になっています。その点も来年度の課題となっていますので地域住民の安全を第一に藤島庁舎との連携をとり消防団活動を従事したいと思えます。

令和4年度より、庄内支部大会への参加が、鶴岡市消防団として見送られる事となった。消防力維持向上を目的とし、藤島方面隊単体でのポンプ操法技能講習会が7月3日・10月1日に藤島体育館駐車場にて開催されました。1開催にあたり、各分団より3班を招集し、部長以上でポンプ操法の手順・注意点を指導。部長以上幹部も初めての試みで、初めは指導方法に四苦八苦した所もありましたが、臨機応変に対応し、無事に講習会を終える事が出来ました。今回洗い出された反省点を糧に、今後も行われる講習会に反映させ、地域住民安全確保の為に、一層の消防力向上に繋げたいと思えます。

7/3・10/1 藤島方面隊ポンプ操法講習会

令和4年度より、庄内支部大会への参加が、鶴岡市消防団として見送られる事となった。消防力維持向上を目的とし、藤島方面隊単体でのポンプ操法技能講習会が7月3日・10月1日に藤島体育館駐車場にて開催されました。1開催にあたり、各分団より3班を招集し、部長以上でポンプ操法の手順・注意点を指導。部長以上幹部も初めての試みで、初めは指導方法に四苦八苦した所もありましたが、臨機応変に対応し、無事に講習会を終える事が出来ました。今回洗い出された反省点を糧に、今後も行われる講習会に反映させ、地域住民安全確保の為に、一層の消防力向上に繋げたいと思えます。

12/3 部長以上研修会

藤島方面隊の消防力向上を目的として藤島地区活動センターにて部長以上研修会を開催しました。

今回は、ロープ結束訓練を行いました。操法でお馴染みのもやい結びを始め、器具の搬送などで行う様々な結束方法を講習しました。

この幹部研修で得た技術を各班員に伝えて藤島方面隊全体のレベルアップに貢献出来ればと思います。

令和4年度 藤島方面隊の動き

4月3日	新入団員研修会 (中止)
	鶴岡市消防団 入団式 (中止)
5月22日	鶴岡市春季消防演習
6月12日	ポンプ性能検査
7月3日	操法技能講習会
10月1日	操法技能講習会
11月	備品員数調査
12月3日	部長以上研修会
1月7日	鶴岡市消防出初式

編集後記

今年もコロナ禍の中での消防団活動となりましたが、鶴岡市春季消防演習、操法講習会が行われるなど、徐々にコロナ前に戻りつつある事を感じられる一年となりました。

日頃より市民の皆様には消防団活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。少ない活動でしたが当広報誌で内容をご理解頂ければ幸いです。

来年度も地域防災に貢献できるよう、団員一丸となって消防団活動に取り組んで行きます。

編集委員

- 広報委員長 齋藤 耕平
- 広報委員 高橋 剛
- 成澤 司
- 日向 信宏
- 小野寺祥太
- 川崎 秀幸
- 兵藤 正寿
- 佐藤 浩一
- 渡部 賢
- 工藤 英紀
- 佐藤 雄三
- 飯鉢 洋央
- 石川 翔大
- 東海林 一誠
- 金内 智和

